

採 択 理 由

【地 図】 発 行 者 ・ ・ (株)帝 国 書 院

- A 4判の大きさを生かし、内容も見やすく情報量も多く、また、地域を学ぶ際に最も適切な縮尺での見開きや、鳥瞰図による見やすさなどが配慮されていること。
- 「地図活用のコーナー」「地図帳の使い方」など、地図を効果的に使いこなす技能を養うよう配慮され、重要な歴史上のできごとなどの場所について、年号や説明とともに記載されていること。
- 産業の様子などの統計も含め資料が充実しているとともに、十勝平野についても畑作や北海道開拓の歴史、帯広のアイヌ語名の記載により、生徒にとって身近に感じられること。
- 生徒が家庭に持ち帰ることを想定し、従前より15%軽い紙と軽量の製本様式が用いられていること。
- 持続可能な社会の担い手として成長すべき点を示し、生命の多様性・共生に関連する作家の作品などを取り上げるなど、生徒の関心を高める工夫がされていること。